



TOMOWEL

共にある、未来へ

BUSINESS REPORT

第142期 中間株主通信

2021年4月1日～2021年9月30日

共同印刷株式会社

証券コード:7914

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
当第2四半期(累計)の事業概況をご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による社会経済活動の停滞が続き、依然として厳しい状況で推移いたしました。印刷業界におきましても、販促などの需要回復の遅れに加え、エネルギーや原材料価格の高騰により、厳しい経営環境が続きまして。その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高・利益ともに前年同期を下回り、減収減益となりました。

新型コロナワクチン接種の進展に伴い、景況感には持ち直しの動きが見られるものの、先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。コロナ禍を経て生活者の価値観やコミュニケーションの在り方が変化するなか、当グループは変化に適応した新たな価値提供に取り組み、業績の早期回復に努めてまいります。

情報系事業では、販促支援分野において、音声・動画コンテンツやライブ配信による、オンライン上での体験価値向上ソリューションの提供を開始いたしました。また、教育分野においては学びたい人と講師を結ぶプラットフォームによる新たな学習機会の提供、ヘルスケア分野においてはパーソナライズド動画を活用した受診勧奨サービスによる健康経営支援など、新しい生活様式に即した価値を提供する事業を拡大しております。

生活・産業資材系事業では、リサイクルと脱プラスチックに主眼を置いた製品開発を加速させております。直近では、プラスチックの代替品として森林認証紙を使用した食品用包装材を開発いたしました。これからも製品のライフサイクルにおける環境負荷低減に向けた製品開発に注力し、脱炭素と循環型社会の実現に貢献すると同時に事業拡大を図ってまいります。

当グループは、コーポレートブランド「TOMOWEL」のもと、これからも持続可能で豊かな未来と新たな価値創造へ向けた変革に挑戦し続けます。

株主の皆さまにおかれましては、尚一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役社長 藤森康彰



売上高

41,369百万円

(前年同期比5.7%減)

営業利益

△713百万円

(前年同期は△199百万円)

経常利益

△410百万円

(前年同期は274百万円)

親会社株主に帰属する
四半期純利益

△346百万円

(前年同期は156百万円)

TOMOWEL

共にある、未来へ



コーポレートブランド
について動画がご覧
いただけます

TOMOWEL(トモウエル)は「共に良い関係を築く」という意味を込めて名付けられました。

日本語の「とも(共・友・知・智)」と、英語の「WEL(Wellの古語:良い・満ちる・親しみ)」を合わせて創った言葉です。

共生、友愛、知識、智恵など人間本来の良さや能力を結集して、充実した「豊かな世界」を実現していくという想いを込めています。

ブランドロゴのデザインコンセプトは、人間・未来・意志の強さ・高品質・高精度です。

コーポレートメッセージである「共にある、未来へ」に、私たちの想いを凝縮しました。

「共(とも)」は、共同印刷の「共」でもあります。

私たちのアイデンティティの核であり、社会における存在価値、そして理想の姿勢を表す言葉であり、創り出したい未来そのものです。

「関わるすべてと共に良い関係であり、未来を創り拓げていく」

TOMOWELに込めた私たちの想いです。

業績ハイライト(連結)

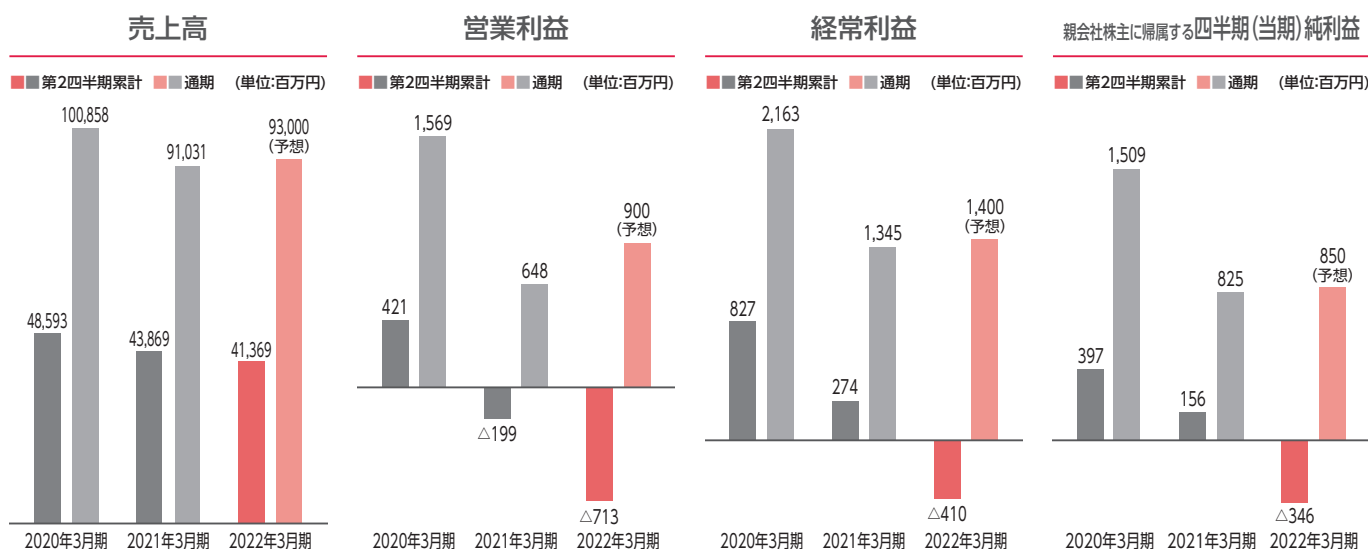
Point.1

コミックスや知育・教育分野の書籍・教材関連が増加し、プロモーション関連やパッケージ類・チューブも堅調に推移したが、交通系ICカードが大幅に減少したため減収減益に。

Point.2

利益については、交通系ICカードの売上高減少や生活・産業資材部門の原材料高の影響をBPOやチューブの売上高増加でカバーすることができず、前年同期を大きく下回った。

	(百万円)	2020年3月期		2021年3月期		2022年3月期	
		第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期(予想)
売上高	(百万円)	48,593	100,858	43,869	91,031	41,369	93,000
営業利益	(百万円)	421	1,569	△199	648	△713	900
経常利益	(百万円)	827	2,163	274	1,345	△410	1,400
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(百万円)	397	1,509	156	825	△346	850



IRサイトのご案内

最新のIR情報の詳細は、当社Webサイトに掲載しています。ぜひご覧ください。

https://www.kyodoprinting.co.jp/ir_info/

または

共同印刷 IR

検索

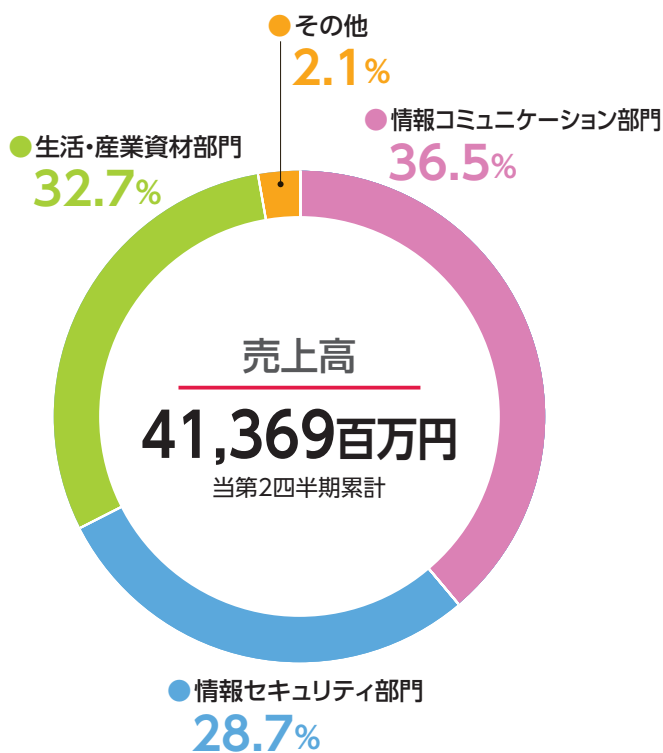


スマートフォンからも
ご覧いただけます

IRカレンダー



セグメント別概況(連結)

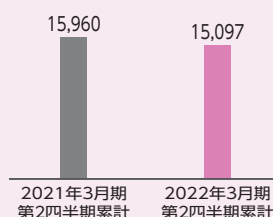


情報コミュニケーション部門

● 取扱品目 定期刊行物、書籍、一般商業印刷、電子書籍



● 売上高 (百万円)



● 連結売上高

15,097百万円
(前年同期比5.4%減)

● 営業利益

△494百万円
(前年同期は△513百万円)

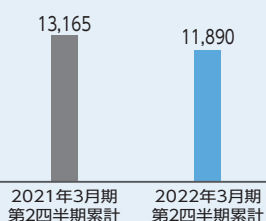
出版印刷では、定期刊行物が減少したもののコミックスや教科書・学習参考書が増加しました。一般商業印刷は、販促DMやパンフレット類が増加しロジスティクス業務も拡大したものの、店頭を中心とするプロモーション需要が回復せずPOPなどが伸び悩みました。収益認識基準の適用による電子書籍の減少もあり、売上高は前年同期を下回りました。今後、教育分野への注力およびお客さまの販促業務のデジタル化支援による事業拡大に努めてまいります。

情報セキュリティ部門

● 取扱品目 ビジネスフォーム、データプリント、BPO、通帳・証券類、各種カード、決済ソリューション事業



● 売上高 (百万円)



● 連結売上高

11,890百万円
(前年同期比9.7%減)

● 営業利益

21百万円
(前年同期比95.0%減)

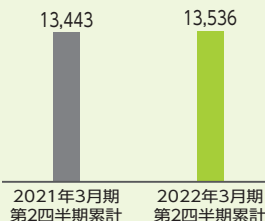
新型コロナワクチン接種券をはじめ自治体業務の受注が拡大したほか、試験運営関連のBPOが堅調に推移しました。宝くじや乗車券類も前年同期並みに推移しましたが、交通系ICカードの需要が回復せずカードが大幅に減少しました。今後は、中期経営計画でお示した金融・公共サービス・ヘルスケア・教育の4つの注力分野において、健診業務BPOサービスや試験運営サポートサービスなど顧客業務のDX化やデータ利活用の提案を進めてまいります。

生活・産業資材部門

● 取扱品目 紙器、軟包装、チューブ、建材、金属印刷、高性能製品



● 売上高 (百万円)



● 連結売上高

13,536百万円
(前年同期比0.7%増)

● 営業利益

△68百万円
(前年同期は△115百万円)

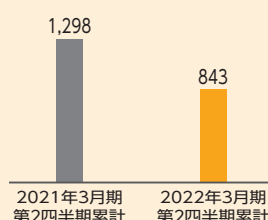
紙器や軟包装、プローボトルは、家庭用食品向けを中心に堅調に推移しましたが、外食産業の需要が振るわず業務用は減少しました。チューブは、インパウンド需要の減少などを受け歯磨き向けおよびUVケア製品向けが低調に推移しましたが、東南アジアでの需要が増加しました。産業資材は減少となりました。今後、パッケージソリューションベンダーとしての地位確立に向け、環境配慮製品の拡充や加工を起点としたバリューチェーンの拡大に努めてまいります。

その他

● 取扱品目 不動産管理、物流業務



● 売上高 (百万円)



● 連結売上高

843百万円
(前年同期比35.0%減)

● 営業利益

△128百万円
(前年同期は12百万円)

偽造防止関連製品の減少や物流子会社の収益悪化により、部門全体の売上高・利益は前年同期を下回りました。今後、首都圏物流センターの事業拡大に向け、クリーンルームを生かした提案を進めてまいります。

ニュース&トピックス

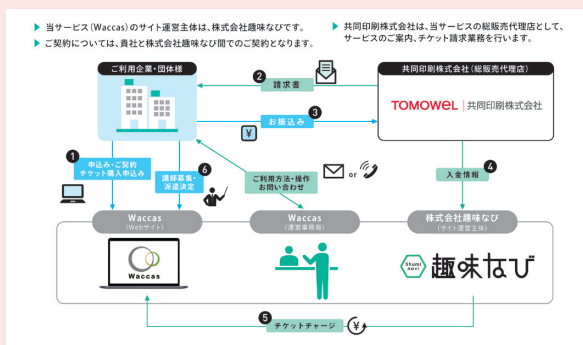
講師キャスティング・プラットフォーム「Waccas(ワッカス)」サービス開始、 クラスジャパン小中学園が提供するネット部活への講師派遣が決定

2021年7月、株式会社趣味なびとの協業によって構築した講師キャスティング・プラットフォーム「Waccas(ワッカス)」の専用サイトをオープンしました。

同サービスには、厳重な審査を通過した全国の多彩なジャンルの講師が登録されています。「募集」「オファー」機能を利用して簡単に講師へのアプローチができるため、検索作業も効率的です。

第一弾として、株式会社クラスジャパン学園が運営するクラスジャパン小中学園で提供される、ネット部活への講師派遣を実施しました。

今後も「Waccas」は、企業が主催する顧客向けのイベントや社内研修、自治体・学校における課外授業の場への外部人材登用を通じ、学びの場を提供していきます。

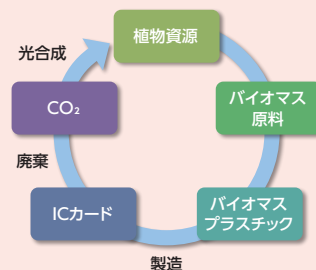


植物資源由来のプラスチックを使用したICカード「エコキャリア™」を開発

2021年6月、層構成の一部に植物資源由来のプラスチック(バイオマスプラスチック)を使用したICカード「エコキャリア™」を開発しました。脱炭素社会を実現するべく、共同印刷グループの環境ビジョンに基づき、カード事業においても、地球温暖化の原因となる大気中のCO₂濃度上昇の抑制に貢献します。

同製品の特徴は、カード市場で多くの採用実績があるPETGと同様に使用でき、導入や切替において特殊な対応が不要であること、植物資源由来の原材料であっても生分解性を持たせず、ICカードの関連規格にも適合する耐久性を確保していることです。

今後も環境に配慮したカード製品の開発に取り組み、製品ライフサイクルを通じた循環型社会の実現をめざします。



カードの製造や廃棄(焼却)の際に発生するCO₂を原材料となる植物資源の光合成により吸収することで、資源循環を実現

nippnと共同で環境に配慮した「紙仕様パッケージ」を開発 「オーマイ 自然の恵み 全粒粉スパゲッティ 1.6mm結束」に採用

2021年9月、株式会社ニッポン(以下、nippn)と共同で、材料にFSC認証紙を使用した紙仕様の食品用一次包装材を開発し、nippnの「オーマイ 自然の恵み 全粒粉スパゲッティ 1.6mm結束」の包装材として採用されました。

パッケージの印刷にはバイオマスインキを使用し、環境に配慮した製品となっています。共同印刷グループの環境ビジョンに基づき、パッケージ事業において、脱プラスチックと脱炭素に貢献します。



「オーマイ 自然の恵み 全粒粉スパゲッティ 1.6mm結束」の紙仕様パッケージ

共同印刷グループCSR報告書2021 トップダイアログ

代表取締役社長の藤森康彰が社外取締役の光定洋介氏と対談 共同印刷グループの社会価値の創造について語る

当グループは、2021年5月、「豊かな社会と新たな価値を創造するために未来起点の変革に挑戦」を基本方針とする新中期経営計画(以下、新中計)を策定しました。このたび、代表取締役社長の藤森康彰と2021年6月に新たに社外取締役に就任した光定洋介氏が、「当グループの社会価値の創造」をテーマに対談を行いました。

対談では、新中計の立案に至る経緯や意義に触れ、事業環境の変化や社会動向をふまえながら、事業活動を通じて持続的な成長と新たな社会価値の提供を実現していく今後の共同印刷グループのありかたについて語りました。また、成長の源泉としての環境製品などのコア技術や人材力、知財戦略などについて意見を交換し、新たな価値を生み出すためには「これが実現したら、社会が素晴らしい」との意志をもってやり抜くことが、肝要だと認識を共有しました。

グループ一体となりSDGsや社会課題の解決と持続的発展を意識することで、企業価値のさらなる向上をめざします。今後も社外取締役からの新しい意見や価値観を積極的に求め、未来起点の変革に挑戦していきます。



藤森(左)と光定氏(右)

トップ対談の詳細・当グループのCSR活動については
こちらをご覧ください。

<https://www.kyodoprinting.co.jp/social-environment/>



スマートフォンから
ご覧いただけます。



Information

● 会社情報

商号	共同印刷株式会社 (Kyodo Printing Co., Ltd.)
創業	1897 (明治30) 年 6 月 25 日
設立	1925 (大正14) 年 12 月 26 日
資本金	45 億 1 千万円
本社	〒112-8501 東京都文京区小石川4-14-12 Tel. 03-3817-2071 (コーポレートコミュニケーション部)

● 役員

取締役

代表取締役社長	藤森 康彰
取締役 専務執行役員	渡邊 秀典
取締役 専務執行役員	松崎 広孝
取締役 常務執行役員	里村 憲治
取締役 常務執行役員	高橋 孝治
社外取締役	高岡 美佳
社外取締役	内藤 常男
社外取締役	光定 洋介

監査役

常勤監査役	塩澤 幹彦
常勤監査役	布施 光浩
社外監査役	徳岡 卓樹
社外監査役	古谷 昌彦

● グループ会社

情報コミュニケーション部門

株式会社コスモグラフィック / 共同印刷メディアプロダクト株式会社 / デジタルカパルト株式会社 / 共同印刷マーケティングソリューションズ株式会社 / TOMOWEL Promotion株式会社

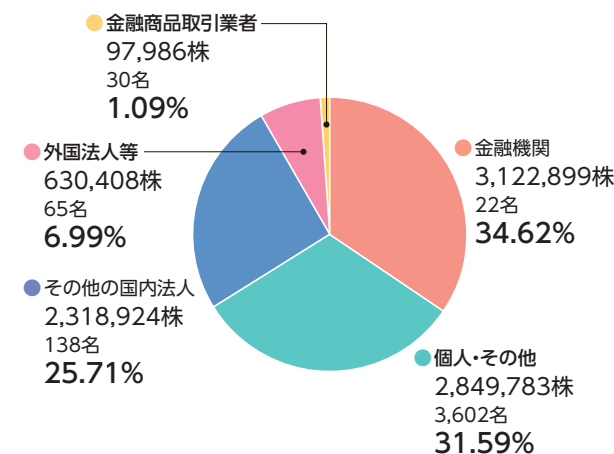
情報セキュリティ部門

共同印刷西日本株式会社 / 共同エフテック株式会社 / TOMOWEL Payment Service株式会社

● 株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行済株式総数	9,020,000株* (うち自己株式677,877株)
株主数	3,857名

株主構成 (株式数比率)



*2021年11月8日の取締役会決議に基づき、2021年11月30日に自己株式650,000株を消却しました。その結果、発行済株式総数は8,370,000株となりました。

生活・産業資材部門

常磐共同印刷株式会社 / 共同NPIパッケージ株式会社 / 共同クレハプロボトル株式会社 / 共印商貿(上海)有限公司 / KYODO PRINTING (VIETNAM) CO.LTD. / PT Arisu Graphic Prima

その他

共同物流株式会社 / 共同総業株式会社 / 共同印刷ビジネスソリューションズ株式会社
(関連会社) 共同製本株式会社

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日
(株主確定日)	中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	0120-782-031 (平日9:00~17:00)
取次事務	三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
証券コード	7914
電子公告掲載	共同印刷株式会社ウェブサイト https://www.kyodoprinting.co.jp/

住所変更、単元未満株式の買取・買増などのお申し出先について
株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

「配当金計算書」について
配当金お支払いの際にご送付しています「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主さまにつきましては、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。確定申告をされる株主さまは大切に保管ください。

Webサイトのご案内

Webサイトの速報性をいかに、早く、そして分かりやすく、ステークホルダーの皆さまに情報を発信しております。ぜひご覧ください。

<https://www.kyodoprinting.co.jp/>

または

共同印刷

検索



スマートフォンから
ご覧いただけます

TOMOWEL | 共同印刷株式会社

